

盆栽の魅力を伝え続けて 20 年 風格漂う「生きた芸術」たちが集う盆栽苑



「床飾り/寒桜」掛け軸、草物盆栽（ヤブコウジ）と合わせて空間を演出

針金かけによる整容作業を行う鈴木さん(1/12 撮影)

国営昭和記念公園（立川市・昭島市）の日本庭園内にある「盆栽苑」は、昨年11月3日に開苑20周年を迎えた我が国初の本格的な国営盆栽施設で、時を経て風格漂う「生きた芸術」と呼ぶにふさわしい盆栽をご観いただけます。また、自然の美しさを凝縮した盆栽は、職人の手仕事に加わり深みを増します。公園内で盆栽の素晴らしさとその奥深さを伝えてきた盆栽苑について、取材・記事の掲載のほどよろしくお願いたします。

盆栽いまむかし Bonsai past and present モミジ(清玄) ① Japanese maple (genji)



この樹は1989年と2009年の2張、国営盆栽展に出展しています。
写真1 撮影日 1989年
62号 (1989)
写真2 撮影日 2009年
77号 (2009)
この樹は1989年と2009年の2張、国営盆栽展に出展しています。
写真1
この樹は1989年と2009年の2張、国営盆栽展に出展しています。
写真2
この樹は1989年と2009年の2張、国営盆栽展に出展しています。
この樹は1989年と2009年の2張、国営盆栽展に出展しています。
この樹は1989年と2009年の2張、国営盆栽展に出展しています。
この樹は1989年と2009年の2張、国営盆栽展に出展しています。
この樹は1989年と2009年の2張、国営盆栽展に出展しています。

現在、「盆栽いまむかし」と題し、開苑当初時代からある盆栽がどのように変化したかを写真パネルにして展示しています。また、海外では、「BONSAI」という言葉が一般的に通用するほど人気が高く、外国人観光客の来園も増えているため、英語表記を新たに追記しました。



20年前

■モミジ「清玄」(セイゲン) 推定樹齢110年
開苑を機に寄贈いただいたもので、過去2回
国風盆栽展に出展している名品。



【寒樹】かんじゆ
葉が落ち、繊細な枝先
や存在感のある幹の美
しさを楽しめる時期

◀現在の様子
根は安定感と力強さが増
し、幹と枝のバランスも良
く、当公園の花形的存在

【開苑当初から盆栽苑を支え続ける2人の専属スタッフ】

開苑から20年、繊細な手入れによって、歴史と伝統のある国風盆栽展クラスの名品盆栽の管理を担っています。また、季節やタイミングによっては、植替えや葉すかしの作業をご観いただける機会もあります。

施設の顔 鈴木さんと矢部さん

開苑から間もなくして、植替え作業などの実演を行うなど、盆栽の手入れの奥深さなどを発信。今では、盆栽の工程作業を体験し、表現する楽しさを知ってもらおうと「盆栽教室」を開催。子どもから大人まで楽しめ、キャンセル待ちが出るほどの人気となっています。ともに盆栽の魅力と、普段目にする事の少ない「作業」という裏側も伝える二人です。



鈴木さんと矢部さんの作業風景